

企業市民活動レポート

2016



つなぐ、つなげる



株式会社 中日メディアブレン



株式会社 中日 BB

●企業理念 関わるすべての人に夢と幸せを

私たちは、社業に関わるすべてのお客様、お取引先、社員、家族、地域みなさまに「夢と幸せ」をお届けし、分かち合い続けることを企業理念としています。この理念を全うするため、あらゆる経営資源を活用し、人、地域、社会、環境に役立つ事業を創出し継続していくことを私たちの使命としています。

●事業概要

株式会社中日メディアブレン(1998年創業)、株式会社中日BB(2002年創業)は、中日新聞、東京新聞の環境情報紙、シニア情報紙、生活情報紙の編集、制作と広告代理業務を中核事業とする企業グループです。両社は、企業理念に基づき中核事業とともに環境に関する啓発や高齢者の活性化を支援するセミナー・イベント事業、都市と地方をつなぐ交流事業を展開しています。また、社会性と事業性の統合を目指し、自治体、大学、非営利組織とも連携し高齢者活性化事業「なごやマスターズデイ」の広報紙発行や運営支援など、積極的に企業市民活動への取り組みを進めています。

CONTENTS

企業理念・事業概要	1
トップコミットメント/企業市民活動マトリックス	2
環境活動ハイライト	3・4
高齢者活性化活動ハイライト	5
地方交流活動ハイライト	6
スタッフコミットメント・第三者意見	7

レポート対象期間：2015年1～12月

●情報紙紹介

Risa

環境情報紙「Risa(リサ)」の名前はリサイクルから。1999年、名古屋市の「ごみ非常事態宣言」を機に同年創刊。環境活動に関する記事やコラム、古紙など再生資源の回収情報を掲載。月刊、名古屋市内に約54万部配布。中日新聞朝刊折込。協力：中日新聞社・名古屋リサイクル推進協議会・名古屋市環境局。

ローズ

シニア情報紙「ローズ」。介護保険制度が導入された2000年に創刊。食や健康、福祉、ボランティア活動に関する記事を掲載。月刊、名古屋市内に約54万部配布。中日新聞朝刊折込。

暮らすめい

「東京新聞 暮らすめい」は東京新聞の副読紙。食や健康、文芸記事、著名人のインタビュー記事などを掲載。月刊、首都圏の東京新聞読者向けに約40万部配布。

NAT's

「ショッパー NAT's 特別版」は女性向け情報紙。特集では、女性の上質なライフスタイルを提案。月刊、名古屋市と周辺地域に約102万部配布。中日新聞朝刊折込他。



より良き企業市民を目指して

株式会社中日メディアブレン、中日BBは、創業以来、社会的なテーマに特化した媒体の発行に携わっています。

媒体は、ただ発信するだけでなく、自ら多様な主体と結び合い、社会、地域の課題解決のためのプラットフォームとして持続可能な社会構築に貢献していくことが、大きな使命となりつつあります。

私たちは、これまでも環境情報紙、シニア情報紙をプラットフォームとして自治体、大学、

民間企業、非営利団体とさまざまな協働事業を行ってまいりました。このレポートは、株式会社中日メディアブレン、中日BBの企業市民としての環境・社会活動に関する説明責任の一環として作成いたしました。

株式会社中日メディアブレン、中日BBは、社会貢献型情報紙の発行を通し「より良き企業市民」として、地域、社会に貢献することを使命とし、環境に配慮した自立型地域社会の構築に貢献するよう努めてまいります。



株式会社中日メディアブレン
株式会社中日BB
代表取締役

江口 敬一

●2015年企業市民活動マトリックス



環境情報紙『Risa (リサ)』

2015年1～12月号

1月号
愛知万博10年2月号
イネの未来と
遺伝子組み換え技術3月号
オーガニックコットンの
挑戦4月号
未来のクルマに
乗ってみよう5月号
フェアトレード
珈琲物語6月号
ペットボトル
最新事情7月号
守っていきこう
みんなの池8月号
エコも学べる
水族館9月号
花と緑の
あいち・なごや10月号
なごやで創る
エネルギー11月号
イチジクからわかる
カーボン・オフセット12月号
新スタイル!
リユースショップ

環境情報紙『Risa (リサ)』では、地球温暖化対策やエコライフに関する特集のほか、リサイクルステーション(中部リサイクル運動市民の会など主催)、古紙リサイクルセンター(愛知県古紙協同組合主催)の開催情報を毎月掲載。企業や非営利団体の

※公式ホームページ(<http://www.media-brain.co.jp/original/risa/>)からバックナンバーが電子ブックで閲覧できます。

環境活動への取り組みも積極的に紹介しています。エコ・キャラクターとして人気の「リサっちファミリー」が、紙面各所に登場し、環境情報を親しみやすく、幅広い世代に発信しています。

『環境デーなごや2015』・『ちゅうぶカーボン・オフセット』出展

「ちゅうぶカーボン・オフセットEXPO」(2015年2月、名古屋市のナディアパーク)、「なごや環境大学オープンキャンパス」(2015年3月、アスナル金山)、「環境デーなごや2015」中央行事(2015年9月、名古屋市の久屋大通公園)に、環境情報紙『Risa (リサ)』のブースを出展。パネル展示や本紙の配布を行いました。参加者からは、「環境を守ることの大切さをあらためて実感できた」などの感想が聞かれました。



カーボン・オフセット北海道グルメカタログ『イランカラパテの島から』制作・配布

「イランカラパテの島から」は、北海道各地で、環境保全活動に力を入れている生産者が手がけた特産品を集めたグルメカタログです。循環型農業や放牧酪農の実践、風土と文化の保全などに力を入れている生産者が丹精込めて作った、人にも自然にも優しい商品を紹介しています。北海道で持続可能な地域づくりに取り組む株式会社社野商店とカーボンオフセットプロバイダーの株式会社ウェイストボックス、中日メディアブレインの共同事業として制作、配布されました。環境省の環境貢献型商品開発・販売促進支援事業として採択され、商品代金の一部は、北海道の森林保全活動資金に生かされています。



CSR・環境活動の広報支援

当社の情報紙では、企業の社会・環境活動、大学の地域活動の広報、アカウンタビリティを支援するため積極的に活動を紙面で紹介しています。企業、大学、非営利団体の社会課題への取り組みを分かりやすく、消費者に、また、地域の皆さまに開示し共

有することも、社会貢献活動を推進するうえで重要なことと考えています。アカウンタビリティの支援は、社会的な情報紙を1カ月に250万部近く出版する、当社の重要な使命の一つと位置づけています。

『ローズ倶楽部』で講座・イベント開催

いきいきシニアライフ!

ローズ倶楽部



ローズ倶楽部は、「シニアの生きがいづくり、出会いの場づくり、学びの場づくり」を理念に掲げ、シニアの活性化を目的に年間を通し、さまざまな講座、イベントを開催しています。対象となる50歳以上の会員数は約1,100人。2015年は、年間延べ約3,000人の皆さまにローズ倶楽部の講座、イベントに参加していただきました。また、ホームページでは、講座、イベント開催情報や活動内容のほか、シニアライフに役立つ料理レシピ、旅、田舎暮らしに関するコラムや中部地方の地域情報も発信しています。

※公式ホームページ <http://roosclub.net/>

【2015年に交流させていただいた市町村】

愛知県豊橋市・豊田市・岡崎市・一宮市・半田市・犬山市・稲沢市・蟹江町・豊根村、岐阜県美濃市・土岐市・可児市・下呂市、三重県伊賀市・鈴鹿市・松阪市・津市、長野県木曽町、奈良県吉野町・明日香村 他



中部シニア活性化機構の運営支援

一般社団法人中部シニア活性化機構は2012年4月に設立され、高齢者の社会参画、経験資産の地域資源化を目的に、「なごやマスターズデイ」[名古屋マスターズ・カレッジ]などを主催しています。

中日メディアブレン、中日BBは、同社から業務運営の委託を受け、高齢者活性化事業の支援、協力を行っています。

◆「第6回なごやマスターズデイ」



「踊りで健康! いきいきライフ」
(鯉城ホール、2015年9月19日)

毎年、高齢者の活性化を目的に開催される「なごやマスターズデイ」(主催・一般社団法人中部シニア活性化機構、協力・名古屋健康福祉局、名古屋市社会福祉協議会)を広報紙制作やイベントの企画運営などで支援しています。

2015年9月に開催された「第6回なごやマスターズデイ」では、プレイイベント「シニアいきいきコンサート」(宗次ホール)、メインイベントの「踊りで健康! いきいきライフ」(鯉城ホール)に約1,000人が参加し、盛り上がりしました。同機構は、協賛費と入場料収入の一部、200,656円を名古屋市社会福祉協議会に寄付しました。

北海道厚沢部町との交流活動



中日メディアブレンの代表、社員が2012年2月、「世界一素敵な過疎の町」北海道檜山郡厚沢部町に滞在し、同町の支援のもと「転地型テレワーク実証実験」(総務省)に参加したのを機に、毎年、厚沢部町と中京圏をつなぐ多様な交流活動を行っています。2015年にはその一環として、同町が主催し、愛知学院大学と中部学院大学短期大学部が参加した「道外大学アウトキャンパス事業」や厚沢部町魅力PR事業「北海道あっさぶショップ」(名古屋市・桜通りカフェ)の開催をお手伝いさせていただきました。

ローズ倶楽部の地方交流事業

ローズ倶楽部では、「田舎暮らしを知る、楽しむ」と題し、地方自治体などと連携して、シニアの地方移住や多地域居住の説明会を定期的に開催しています。2015年は、奈良県吉野町、長野県塩尻市での田舎暮らしに関する説明会を開きました。

また、岐阜県下呂市馬瀬へのモニターツアーをはじめ、多くの地方との交流イベントを実施しました。2015年10月に開催した「秋の木曾路」ツアーは、御嶽山噴火災害復興支援「つながろう木曾」応援運動の取り組み事業として、長野県の公式ホームページでも紹介されました。



『e-コト市場 by Risa』で各地の環境貢献型商品を普及促進



『e-コト市場 by Risa』は、地域と子どもの未来のために地域の恵みを紹介する、カーボン・オフセット商品通販サイトです。商品代金の一部は、カーボンオフセットクレジットの購入にあてられ、地域の森林保全などに役立てられます。岐阜県東白川村、中津川市加

子母地区、三重県大台町など、産地の自然環境を守る特集やカーボン・オフセットの絵本「すーはあーのおはなし」なども閲覧できます。『e-コト市場 by Risa』は、中日メディアブレン・中日BBと株式会社ウエストボックスの協働により運営されています。

「より良き企業市民」であるために

株式会社中日メディアブレン

株式会社中日BB 取締役統括部長

中川 砂織

中日メディアブレン、中日BBが、「より良き企業市民」であるためには、環境情報紙やシニア情報紙を核に、地域や社会の課題解決につながる協働事業を創出することだと考えています。協働事業創出に大切なことは、地域や社会との信頼関係の構築です。そのため私たちは、企業理念を行動規範とし、「社会性と経済性の統合」を企業文化として育み、事業を通して地域や社会の皆さまから企業価値を認めていただけるよう努めてまいります。

また法令順守はもとより、働きがいのある職場環境の整備も大切な課題です。現在、社員、役員の7割以上が女性ですが、女性の働きがいや働きやすい環境整備の推進だけではなく、今後は、シニアにとっても豊富な経験が活かせる職場環境づくりに取り組む所存です。



企業市民活動レポート2016に対する第三者意見

真の「PR」を見せつけて

PRはパブリック・リレーションの略。文字通りなら「公との関係を築く」「社会とつながる」こと。しかし、日本では単なる「広報」の意味で、一方的な情報発信のノウハウとされがちです。

真のPR、つまり「社会とつながる」ためには双方向のコミュニケーションが欠かせません。広報と同時に「広聴」も必要なのです。

そうした意味で、「Risa」をはじめとした中日メディアブレンの媒体は、広く読者の声を聞き、双方向でやり取りする関係を築いています。充実した「おたより」欄や、身近なエコ・アイデアを募る「エコつぶ」はその

ソーシャル・イノベーション・マガジン
「オルタナ」編集委員

関口 威人

表れ。「環境デー」への出展や「ローズ倶楽部」も、紙媒体の枠を超えてリアルなコミュニケーションを築こうとする意志と方向性が見えます。

「PR会社」がネットを駆使して巧妙に情報を「拡散」する時代。紙媒体を展開する、中日メディアブレン、中日BBには「拡散しつつ集約する」、真のPRを見せつけ、そこに新たなビジネスチャンスを生み出すことを期待します。



株式会社 中日メディアブレン

本社／〒460-0008 名古屋市中区栄2-11-30 セントラルビル5F
TEL.052-232-3500 FAX.052-232-3501
東京営業所／〒112-0005 東京都文京区水道1-2-6 フェニックス飯田橋303
TEL.03-3830-1531 FAX.03-3830-3560
<http://www.media-brain.co.jp>



株式会社 中日BB 〈総合広告代理店〉

本社／〒460-0008 名古屋市中区栄2-11-30 セントラルビル5F
TEL.052-218-3332 FAX.052-203-1307
東京営業所／〒112-0005 東京都文京区水道1-2-6 フェニックス飯田橋303
TEL.03-3830-1532 FAX.03-3830-3560
<http://www.chunichi-bb.co.jp>



運営支援団体



一般社団法人
中部シニア活性化機構
TEL.052-218-6552
FAX.052-232-3501
<http://chubu-senior.org/>



このレポートは、見やすいユニバーサルデザインフォントと環境にやさしい植物油インキを使用しています。

本レポートのお問い合わせ先
株式会社 中日メディアブレン 社会事業部
TEL.052-232-3500